

新任のご挨拶

医学部・病院事務部学生課 課長 立花 広枝 (たちばな ひろえ)



平成28年4月1日付けで医学部・病院事務部学生課長を拝命し、高知工業高等専門学校から参りました立花です。学生課(旧:岡豊学務課)は、平成20年度から3年間務めた部署であり、再びみな様と仕事ができることを大変嬉しく思います。

5年前と比べ学生課の仕事量は増え、また解決すべき課題はより難しく複雑になったと感じて

います。“高等学校教育、大学教育、入試の一体的改革(中教審)”への対応もすでに始まっており、想像以上に多忙で厳しい現状に戸惑っておりますが、周囲の皆様には支援いただき、微力ではございますが、医学部の発展に少しでもお役に立てますよう一生懸命頑張る所存です。どうぞよろしくお願いたします。

新人紹介

放射線部 診療放射線技師 武内 佑磨 (たけうち ゆうま)



今年の4月より診療放射線技師として勤務させていただきます。よろしくお願いいたします。

本院は高知県内では唯一の大学病院であり、先進的な技術、知識を有している病院です。また私自身、家族がお世話になったことのある身近な病院でもあります。そのような場所で働かせていただくことを本当にうれしく思っております。

現在担当させていただいている業務は一般撮影です。撮影に関して先輩方から注意される

ことが多々ありますが、どこが問題なのかを丁寧に教えてくれますし、普通のポジショニングではどうしても撮影が困難な患者さんの場合、どう工夫すれば撮影できるかなど大学の授業では学ぶ事が出来ない実践を教えてくださいるので、大変勉強になります。

まだまだわからないことばかりでご迷惑をおかけしますが、今後は皆様に信頼されるような診療放射線技師を目指し、日々努力して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

新人紹介

リハビリテーション部 作業療法士 大石 大 (おおいし だい)

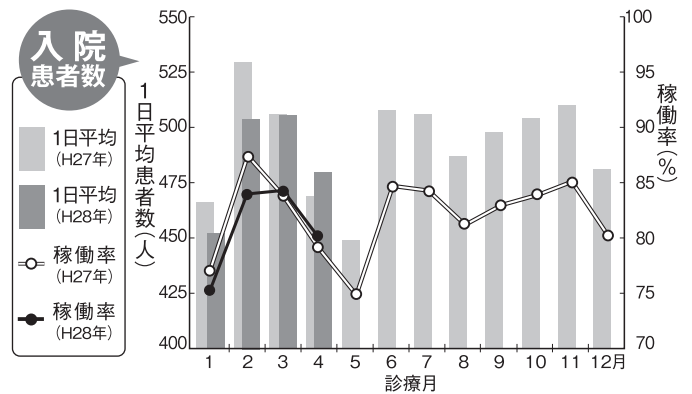
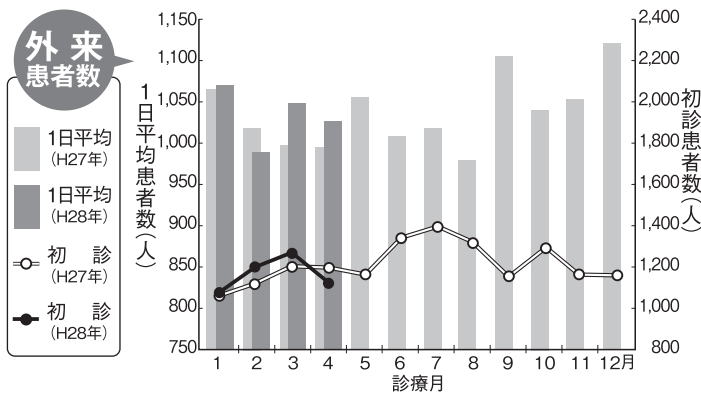


常勤の作業療法士として新採用されました大石大と申します。約30年前に本院で産声を上げ、縁あって就職までお世話になりました。実際は非常勤として7年勤めさせて頂いておりますので、新採用という言葉が似合うかどうか疑問ですが、気持ちだけは新たに頑張りたいと思っております。

現在、作業療法室では脳卒中や運動器疾患

を有する患者さんの身体機能の改善と生活の質向上を目標としたリハビリを行っております。私は特に肩～手指といった上肢の痛みや運動機能の改善を目的とした“ハンドセラピー”を臨床・研究の主題としております。まだまだマイナーな分野ですが、患者さんのために役立つよう日々努力して参りますのでよろしくお願いたします。

診療状況



編集後記

熊本の地震をはじめオバマ大統領の広島訪問に消費税増税の延期など、めまぐるしく国内情勢は揺れておりますが、医学界も専門医制度の改革で大きく揺れております(詳細は次号に掲載)。熊本地震ではDMAT・

DPAT活動で、高知大学医学部附属病院から複数の皆様活躍されました。南海トラフ地震に備え、今回の貴重な経験が読者の皆様のお役にたてばと、本号1面に活動報告として「本院の熊本地震での支援活動について」を掲載しております。(文責:森信 繁)